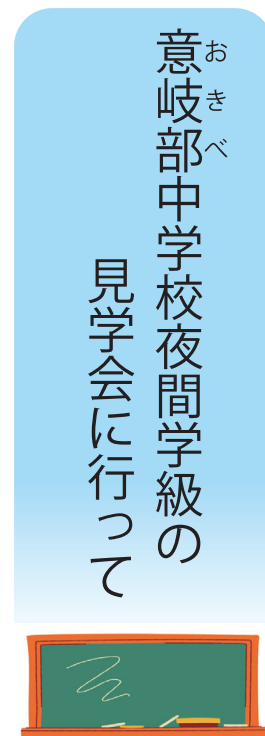


「外国人住民基本法・人種差別撤廃基本法」の制定に取り組み、外国人との共生をめざす関西キリスト教連絡協議会(関西外キ連)は、長年、外国人の人権を守る取り組みに携わってきた。この活動の一環として、今年の1月24日、日本に住む外国人住民の実態を学ぶための現地学習会が行われた。

この学習会の目的は、大阪市の意岐部中学校夜間学級を訪問見学し、学んでいる外国人たちの生の声を聴くというもの。プロテスタント教派から4名、カトリックからは社会福音化部門担当のデンニ神父、エリック神父とともに参加した。

意岐部中学校夜間学級は、2019年に発足。現在77名の生徒が学ぶ。年齢は10代から70代と幅広い。授業料は無償。日本語の能力に応じて4つのクラスに分かれる。平日午後5時15分から8時50分まで4時間の授業が行われている。生徒たちは昼間は仕事や家事に従事している。教科は表現(国語)、数学、社会、理科、音楽など通常の義務教育における中学校レベルの教科に準ずる。試験をして成績をつけたりすることはないが修了証は得られる。



タイ、パキスタン出身であった。見学当日は30名ほどの生徒が来校してきた。見学者たちは2時限目の各教室での授業を参観した。鉛筆



とノートをもって教科書を読みながら熱心に学ぶ姿が見られた。

3時限目には生徒との意見交換会が行われた。生徒たちからは「こうして勉強が出来ることに希望が持て

る」と感謝する声がかかれた。かつての中国残留孤児で日本に帰国したが、教育を受ける機会がなかったという高齢女性もいた。孫ともっと日本語で話し合えるようになりたいという。「自分のいのちがかかった勉強です」という人もいて、ここに通いながら日本で生きていくための必要な知識を得ることの苦労がうかがえる。ただ、日本に来て種々の差別や嫌がらせを受けたことも事実だ。「外国人だからということだけで雇ってくれなかった」「そばに座らず避ける者がいる」などの率直な声も聞かれた。

見学を終えたエリック神父は、自らも留学生として来日し、苦勞して日本語とその文化を勉強した経験がある。夜間中学を支えてくれる教師やスタッフに心から感謝したいと感想を語った。このような取り組みが全国レベルで広がっていくことが望まれる。



夜間中学 ～学びのセーフティネット



“わたしも頑張れば夢を実現できる”

夜間中学の始まりは、戦後の混乱期にあって昼間に中学校に通えなかった子どもたちが、夜に学ぶために作られた公立中学の「夜間学級」である。戦争、貧困、病気、不登校など、様々な理由で、義務教育を終えられなかった人たちの「学び直し」の場として2016年「教育機会確保法」によって制度化された。国際人権規約に「すべての者に教育機会を与えること」が定められている。これらを踏まえ、外国人の子も日本人児童と同様に夜間中学に無償で受け入れるようになったのだ。

調査によると、夜間中学は現在全国に36校あるが大阪府には11校が設置されており全国でトップである。6年前の実態調査では全国で約1700人が学んでいる。このうち約8割が外国籍の生徒という。2015年の統計では中国人が797人、韓国人が284人、ベトナム人101人。しかし、小中学校に通う年齢なのに、どこにも就学していない可能性がある外国籍の子は約8000人いるとされる。

入学条件は15歳以上で、中学校を卒業していない人や、ほとんど通ったことのない人が、勉強したい気持ちさえあれば年齢や国籍を問わず誰でも入れる。授業料や教科書代は不要。授業は週5日、内容は中学校で学習する教科を勉強する。修学旅行、学習発表会、運動会などの学校行事もある。全過程を修了すると中学校卒業資格を得られる。勉強についていけないか不安がある人のために習熟度別のクラス編成もなされる。

夜間中学は、外国人にとって、いわゆる「日本語学校」ではない。さまざまな教科学習を通して、日本社会や日本との接点を作り、日本人との関係性を作れるようになることが目的である。長年夜間中学につとめた講師の方はこう述べる。「生徒たちにとってここは日ごろ日本社会で感じる疎外感、孤独感から解放される大切な居場所、自分たちに希望を持たせてくれる所です。彼らが夜間中学で学びたい最大の理由は、皆、日本語が分かるようになりたいためと答えるが、ここでの学びを経て“わたしも頑張れば夢を実現できる”と、より勇気をもつようになります。また『表現』『民族』『文化』の授業で自分たちのルーツを大切に意識が高まり、自分に対する誇りと自信を持つようになります」。

わたしたちキリスト信者は、イエスの福音に基づいて「国籍を越えた神の国」の実現を目指している。それは神の子であるすべての人が、ひとしく大切にされ、よろこびと幸福感をもって生きることの出来る世界に他ならない。夜間中学はまさにそれにつながる意義深い取り組みである。



意見交換会で感謝の言葉を述べるネパール人の生徒

夜の中学生募集!
いっしょに勉強しませんか
●「あいうえお」から学べます
●国籍に関係なく学べます
●10代から90代までの人が学んでいます
●授業は平日の夕方5時頃から夜9時頃まで
●遠足や運動会などの楽しい行事もあります
★詳しくは学校か、夜間学級を設置している市教育委員会へお電話でお問い合わせください
大阪府の地図
大阪府 大阪府教育庁市町村教育室小中課

夜の中学生募集ポスター(大阪府HPより)